

ステークホルダーの皆さまへ

日立金属グループレポート2019の発行にあたって

2019年4月から代表執行役 執行役社長に就任した佐藤光司です。日立金属グループは、2019年度から新しい中期経営計画をスタートしました。本中期経営計画では、社員全員が「今日よりも一歩進んだ“明日の自分”」をめざして一日一歩ずつ前進しつづけることで、お客様や社会の課題解決に貢献するイノベーションを創出し、持続可能な社会を支える高機能材料会社となることをめざしています。

本レポートは、ステークホルダーの皆さまに当社グループの企業価値向上の取り組みについてご理解いただくためのコミュニケーションツールと位置づけ、当社グループの強みや経営理念、価値創造プロセスとともに、持続的成長のために重要と考える財務情報と非財務情報を体系的にまとめました。また、国際統合報告評議会(IIRC)が公表した「国際統合報告フレームワーク」や経済産業省が策定した「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス」などを参照しながら、各部門が連携して当社グループの横断的な考え方を集約してご報告することでわかりやすい情報開示を心がけています。

代表執行役 執行役社長

佐藤 光司

